

## 大阪府消費生活センター10月の相談件数（速報値）

相談件数 732 件（対前月比 14.6%増、対前年同月比 13.2%減）

### 全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	健康食品	38件
2位	化粧品	32件
3位	賃貸アパート・マンション	30件
4位	修理サービス	23件
5位	内職・副業	20件

- ・1位の「健康食品」に関する相談ではダイエットサプリ等、2位の「化粧品」に関する相談では美容液やシャンプー等の「定期購入」に関する相談が多く寄せられました。1位2位の相談件数70件中「定期購入」に関する相談は59件と今月も多く寄せられており、うち9割が50歳以上の相談でした。
- ・4位の「修理サービス」は、トイレ等の詰まりの修理やロードサービスなど、いわゆる「暮らしのレスキューサービス」の高額請求トラブルが23件のうち9件でした。
- ・5位の「内職・副業」は、SNS広告がきっかけなど、SNSが関連する相談が20件のうち14件でした。10歳代から70歳代まで幅広い年齢層から相談が寄せられました。

### 65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	健康食品	11件
	化粧品	
3位	移动通信サービス	10件
4位	修理サービス	7件
5位	金融関連サービスその他	6件

- ・3位の「移动通信サービス」は、「店舗購入」が6件でした。「スマホの調子が悪くショップに出向いたところ、ネット接続機器を勧められた」などの相談が寄せられました。その場ですぐ契約せず、料金や契約期間、中途解約時の違約金など契約内容について書かれた書面を求め、契約する場合は、契約内容を正確に理解してからにしましょう。